

やまぐち

令和5年10月1日
第218号
(毎月1日発行)
中津川市
山口総合事務所
(0573)75-2126

山口地区
人口と世帯数
(9月1日現在)
人口 945人
(前月比 0)
男 452人
女 493人
世帯数 389世帯



「賤母の森」川と緑の公園づくり

協定締結式と環境整備作業

9月9日、道の駅賤母第二駐車場において、「賤母の森」川と緑の公園づくりの協定期間延長の協定締結式が行われました。

当日の協定締結式には関西電力労働組合東海地方本部、山口まちづくり協議会、中津川市職員組合、中津川市の代表が出席し、四者間によりこの取組を更に5年間延長することとなりました。

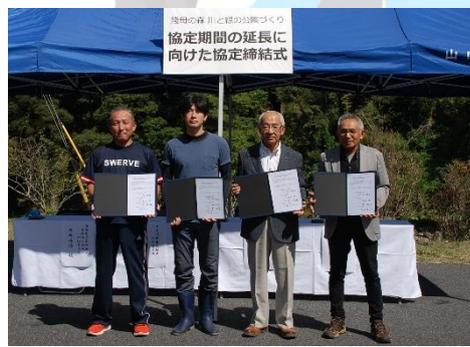
式の前には、参加者で環境整備作業が行われました。作業は6月18日・8月6日に計3回となり、130名と多くの参加を頂き草刈やゴミ拾いに汗をながしました。



▲賤母の森法面の草刈りをする参加者



▲国道19号の歩道のゴミ拾いをする参加者



▲協定締結式を終えた各代表者



▲ビンゴゲームを楽しむ参加者

交流会では、各団体が用意した飲食物を味わい、ピクニック大会などで親睦を深めました。
みなさん環境整備作業にご協力をいただきありがとうございました。

いつ来るかわからない 災害に備えて

今年も、全国各地で大雨により被害が多く発生しました。近年の異常気象による大雨により発生する災害や、南海トラフを起因とした大規模地震からの防災の重要性が高まっています。
山口地域でも災害に備えて、研修会や防災訓練を行っています。

■自主防災リーダー研修会 (8月5日)



▲AEDの説明を受けるリーダー



▲三角巾の説明を受けるリーダー

■防災訓練 (8月27日)



▲心肺蘇生法の説明を受ける参加者



▲簡易トイレを作る参加者



▲消火栓の使い方を教わる参加者



▲放水の仕方を教わる参加者

夏休みにチャレンジ!

わくわく体験くらぶ



令和5年度山口・坂下・川上公民館による「わくわく体験くらぶ」が、7月27日(坂下公民館)・8月4日(山口公民館)・17日(川上公民館)の三日間それぞれの公民館が主となり行われました。

坂下公民館では中津川市子ども博物館の鎌田先生による「科学工作」、山口公民館では光西寺の福谷住職による「坐禅体験」、川上公民館では栗くり工房の栗谷本先生による「木育クラフト教室」で木工作品に触れ制作体験をしました。

わくわく体験くらぶには三日間で延べ33人の参加があり「とても面白かった」「来年も参加したい」との感想がありました。

多くの方に参加していただき、ありがとうございました。

夏の夜空を彩る花火!

山口夏まつり

8月19日、山口まちづくりの協議会では山口地区社会福祉推進協議会や山口区長会・北部商工会坂下支店の協力をえて椿苑で、山口夏まつりを開催しました。

山口まちづくり協議会可代会長の開会宣言ではじまり、金魚すくい・おもちゃ・五平餅などの出店ができました。また、竜神バンドによる演奏が行われ途中雷を伴う大雨により中断しましたが、まつりの締めくくりとしてスターマインなどの花火が夜空に輝きました。



▲金魚すくいをする子どもたち



▲可代会長によるあいさつ



▲夜空に上がる花火



▲竜神バンドの演奏

私が守る地域の未来!

一人ひとりの行動で地球温暖化を防止しよう

山口地区目標 その1

「料理は残さない、捨てない」

ごみの減量に取り組むことで、環境センターのごみ焼却量や焼却のための燃料使用量が抑えられます。これにより二酸化炭素の排出量が少なくなるとともに、焼却に必要な経費も抑えられます。

食材の使いきり…食材は必要な分だけ購入し消費期限前に使い切る。

料理の食べきり…作りすぎない。残ったら別の料理に活用。

生ごみの水切り…水を切る(絞る)ことで焼却工

ネルギー削減

10月20日 毎月第3日曜日
は家庭の日

「芸術にたししみいっぱい運動しよう」

○おうちの人と スポーツをしたり 文化施設(科学館 博物館 公民館など)へ行ってみましょう。
なにが たのしかったかな?

中津川市青少年健全育成推進市民会議

10月ゴミ収集日

【不燃ごみ】4日(水)【有書ごみ】25日(水)

【資源・硬質ごみ】30日(水)

【大型ごみ】24日(火)

※事前に申し込みが必要です

10月環境センターへ直接搬入できる日曜日

8日・22日

